

令和6年度 瀬戸内町みなと祭り協賛会 反省会 要約会議録

日時:2024年9月20日(金) 18:00~18:45

場所:瀬戸内町きゅら島 第2休憩室

出席者:

【会長】鎌田

【総務部会】福原

【各部会等】禧久、川井、武原、川井(漁協)、柳谷、城山、伊地知、加藤

【事務局】義田、川畑、満、喜島

1. 開会

会長挨拶

2. 議事

(1) 各祭りイベント報告

質疑等なし(報告了承)。

(2) 寄付金収入報告

質疑等なし(報告了承)。

(3) 各部会の反省事項及び来年度の取組について

各部会・関係機関からの報告および、全体での意見交換が行われました。

■ 各部会からの主な報告

総務部会

- ・相撲大会、パレード、舟こぎ競争で参加チーム・人数が増加し、見物客も喜ぶ姿が見られた。
- ・舟こぎ競争での新たな取り組みも盛り上がり、寄付金も昨年並みを確保できたため、全体的に良い祭りとなった。

相撲部会

- ・土曜日開催の影響で一般参加が少なかった。来年は形式や雰囲気を変えるなど、新たな工夫を検討したい。

市中パレード部会

- ・参加団体の中に、踊らずに歩いているだけの方が見受けられた。練習への参加呼びかけや、踊ることへの意識づけが必要。
- ・序盤に隊列が足踏み状態になったり、カーブで隊列が膨らんだりする問題があったため、コーンの設置や振付の工夫など、来年に向けた改善策を考えたい。

余興部会

- ・天候に恵まれ良い祭りができた。他町村の祭り（全イベントが同会場で見られる等）の良い点も参考にしたい。
- ・島唄・歌謡大会は出演希望者が多かったが、観客が飽きないよう 2 時間程度に収めるのが適切である。

海上パレード部会

- ・例年と異なり模擬釣りのみを実施したことで、漁師が漁に出られて良かった。
- ・2 階への大漁旗設置が好評だったため、来年も継続したい。

舟こぎ部会

- ・参加が昨年より 28 チーム増加し、町外からの参加も増えている。
- ・種目や時間帯を工夫し、時間通りに終了できた。今後も時間管理を徹底しつつチーム数を増やしていきたい。

八月踊り部会

- ・人口減少に伴う参加団体の減少は課題だが、概ね好評だった。集落での練習を通じて、今後の担い手育成に期待したい。

花火部会

- ・猛暑対策として、次回の寄付金徴収は 16 時からの開始に変更を希望する。
- ・出店用の臨時営業許可申請が遅れ、許可が下りないケースがあった。来年からは 1 週間前までの提出を徹底したい。

瀬戸内警察署

- ・パレード参加車両の許可証は全車両提出すること。事故なく安全に開催するため、各団体の責任者は道路使用許可等の手続きを確実に行之、交通安全に配慮してい

ただきたい。

■ 主な意見・協議事項

パレードの進行について

・スタート直後に踊りと御輿が同間隔で並んだことが、足踏み状態（渋滞）の主な原因となった。来年は踊りと御輿の距離を空ける、または部門を分けるなどの対策を検討する。

パレード参加者の「踊り」への姿勢について

・「観客は踊りを楽しみにしているため、しっかり練習して踊るべき」との意見が多数出された。
・一方で、「参加すること自体を楽しみにしている人もいるため、過度な縛りは参加者減少につながる」との懸念も挙がった。
・結論として、過度な強制はせず「踊ると楽しい」という雰囲気作りを重視する。申込時のルール周知や練習会への参加を粘り強く呼びかけるとともに、過去に行われていた「優秀団体への表彰（賞金等）」を復活させる案も検討事項とした。

祭り開催前の雰囲気づくり（BGM 放送）について

・提灯設置後から祭り感を演出するため、会場付近で「瀬戸内音頭」などを BGM として流したいとの提案があった。
・音量等に関する苦情への懸念もあるが、祭りを盛り上げるために事務局で適切に対応し、来年からは実施する方向で合意した。

(4) 第 45 回みなと祭り日程調整について

近隣市町村の祭り日程との重複等を考慮し協議した結果、次回の日程は以下の通り決定しました。

・開催日程：来年（第 2 週目）8 月 9 日（土）・10 日（日）

閉会：18 時 45 分